

# なきごえ



1983

1

大阪市  
天王寺動物園協会

古賀忠道



私が上野動物園に就職したのは、大学を出た直後の昭和3年でした。私はどうして動物園へ入ったのかとよく聞かれますが、私が旧制高校を出て大学に入る頃の私の心境は、余り苦勞をせず何とか動物たちとつき合った方が、面倒な人物とつき合うよりも気が楽であろうということで、あるいは人間よりも動物が好きだったと言えるのかも知れません。私は今でも、私のこの選択は間違っていなかったと考えています。

私は動物園に入って以来、約34年の間、上野動物園という一つの職場—もっとも太平洋戦争の間約4年3ヶ月ばかりは応召していましたが—に勤務いたしました。その間私は実にいろいろの事に会いました。様々の動物に会い、時には爪で引きさかれたり、時には咬みつかれたりもしました。しかし私は彼等には腹が立ちませんでした。その大部分は私自身の方が悪かったような気がしたからです。

しかし私は、人間に対しては度々腹の立つこともありました。動物園という職場には、それは沢山の動物たちがいます。しかし決して動物だけが相手ではありません。と言うよりも、むしろ私の相手はすべて人間たちだったのです。もちろん動物園の中だけではありませんが、それら沢山の人間たちの中には私に取ってはなかなかつき合にくい相手が多かったように私は思います。

なきごえ1月号もくじ

動物と私 .....	2
“袋の中から、コンニチワ” .....	3
動物園グラフ・動物園日記 .....	4-5
猪の話題 .....	6-7
イノシシ年を迎えて .....	8-9
獣医室から ㊸ .....	10
動物園ニュース .....	11

私が動物園に入った昭和3年頃は、上野動物園にはまだ明治時代の建物などが残っていました。しかし大正13年宮内省より東京市に移管された上野動物園は、昭和の初め頃から次々に改造されていって、昭和7年頃には、ほとんど宮内省時代の面影はなくなりました。しかし、上野動物園は日本を代表する動物園とは言うもののその面積は約1万坪(約3.3ha)という狭いもので、私は度々園の拡張を主張しましたが入れられず(多分大阪では戦前相当拡張されていたようですが)、終戦後再び動物園に帰って来た私が、最初に考えたのは私の前からの主張—東京の動物園は10万坪は欲しい—にのっとって、戦争直後の焼野が原の都内をまわり、特に軍関係の敷地を物色しました。そしてやっと政府の了承を得、新動物園建設の許可が出て、東京都議会で当時としては大予算である600万円の議決を得たのは、昭和24年の春でした。その都議会における議決の1週間後に、進駐軍より横槍が入り、陸軍戸山学校跡の新宿動物園計画は実現せず、その代り、宙に浮いた予算で上野の方を広げることとなりやっと4倍近くの面積となり、不忍池の1部も園内に取り入れられました。

私ごとで恐縮ですが、29才で動物園の責任を持たされた私には、色々の失敗もあり、戦前に雄象による殺人事件や黒豹脱出事件などを起しましたが、戦後となり、インディアの来園、移動動物園、お猿電車、子供動物園、アフリカ生態園など色々の思い出を残し、海外の動物園にも友達ができて昭和37年に退職し、もう20年もたちました。戦前17園だった(台湾朝鮮を含み)日本の動物園も80園という盛大さで、私の動物園入りした当時とは隔世の感があります。世界でも月刊誌を出している動物園は多くありません。私は亥年に当り、天王寺動物園を始め、国内の動物園水族館やその関連の文化事業の、ますますの発展を心より祈りたいと思います。

(財)東京動物園協会理事長  
(財)世界野生生物基金日本委員会会長

表紙の写真説明

“イノシシ”

今年のエトにあたるイノシシはアジア、ヨーロッパ、北アフリカに分布する偶蹄目の動物です。日本には積雪量の多い地方には生息しておらず、本州、四国、九州、琉球列島に分布しています。

(撮影：土井良彦)



“袋の中から、コンニチワ”

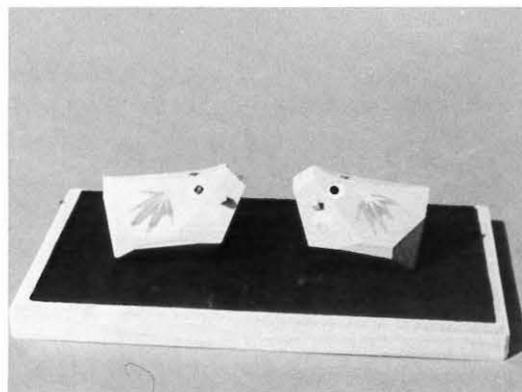
昨年11月中頃から、アカカンガルーの赤ちゃんがお母さんの袋から顔をだすようになりました。お母さんのコリンはこれが2度目のおめでたです。まもなく袋から出て元気なカワイイ姿を見せてくれることでしょう。(撮影：野口秀高)

# 動物園グラフ

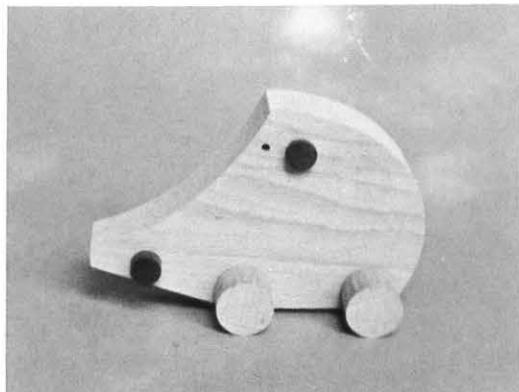
## “イノシシのおもちゃ展”

毎年、新春恒例のエトにちなむおもちゃ展も今年で18回目を迎えました。今回は日本産のイノシシのおもちゃが201点、外国産が18カ国69点の計270点で、その中の見どころを特集してみました。  
(写真提供：おもちゃの動物園長 吉田平七郎 氏)

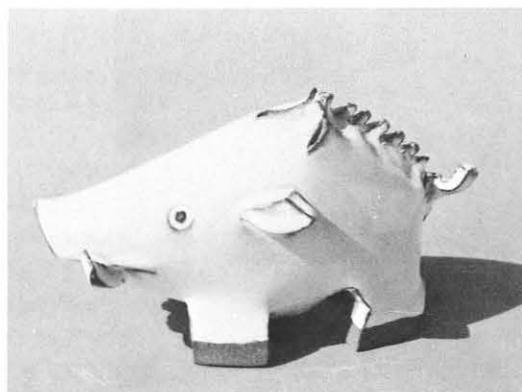
……\*……\*……イノシシ展から内外現代感覚に訴えるクラフト作品を選んでみました。あなたのベストワンは？……\*……\*……



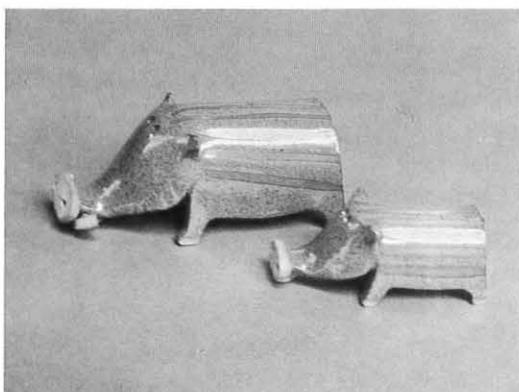
吉岡利一



野村隆哉



村田肇一



尾崎正憲



アフリカ



ソ連



イタリア



フランス

### 11・12月の動物園日記

- 11/18. 第30回全国動物園技術者研究会が京都市動物園で開催され、当園からは3名が出席しました。
- 11/21. コヨーテの交尾を確認しました。ブタ舎の一角に子供の雌のイノシシを展示しました。
- 11/22. エミューが今期最初の卵を産卵しました。クロトキが下のくちばしを折ったので治療しました。
- 11/23. ニホンザルに駆虫薬を与えました。
- 11/24. カバ雄1頭と雌2頭の同居を本日より始め

- ました。
- 本日よりチンパンジー舎とオランウータン舎の暖房を開始しました。
- 11/25. ムササビの雌“モモコ”が高知市立動物園より寄贈されました。
- サイ舎の暖房を始めました。
- 11/27. ヒメコンドルが一番入園、すぐに検疫に入りました。
- 11/28. ゴールデンキャット、オオヤマネコ、オセロットに猫ジステンパーのワクチンを接種しました。
- 定例飼育研究会が行なわれました。
- 11/29. ホオジロテナガザルが原因不明で急死しま

- した。
- 11/30. ライオンの雄“テツ”と“タケオ”の闘争が激しいため、2頭を分けました。
- 12/1. カワウソの雄が血便を排泄したので、治療を始めました。
- 12/2. ドール、シンリンオオカミ、ジャッカルにビタミンの補給を行ないました。
- 12/4. ヤマシギを1羽保護しました。
- 12/6. オーストラリア・クイーンズランド州政府国立公園野生生物部副部長、ヒュー・レイバリー氏がゴアラに関する調査のため来園されました。
- キーウィ舎で加湿器の運転を開始しました。

- ゴリラ舎・キリン舎の暖房を始めました。
- 12/7. オグロワラビー3頭をカンガルー舎よりバク舎横の飼育展示舎に移しました。
- 12/8. 1月3日読売テレビ放映「動物の国際交流」録画撮りのため、大島市長御夫妻、西川きよしさんが来園しました。
- 12/12. ボランティア一夜の動物園見学会が行なわれました。
- 12/14. ヒメコンドル一番の展示を始めました。
- 12/15. 左翼を骨折したコミミズクを保護しました。
- 12/16. キョンが1頭出産しました。
- 12/18. タンチョウの本年生まれのヒナ2羽を性別鑑定のため採血後、放養舎へ移動させました。

# 猪の話題

吉田平七郎

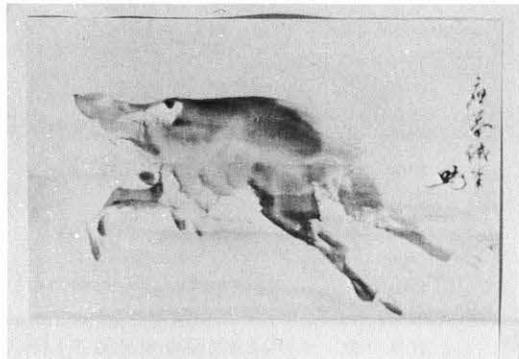
△今年猪の当り年で私は明治32年の猪生、長女も猪で媒妁して頂いたのがはからずも仁田勇先生であった。博士は富士の巻狩で有名な仁田四郎忠常の第14代目で猪生とは日本一の年男でおめでたし。

△ふとテレビで東京6大学のリーグ戦が入り見ていたら明治大学野球部選手のユニホーム左腕に1匹の猪がつけてあり早速聞かせてみたら昭和32年春のシーズンに島岡監督が猪生で猪突猛進の願いをこめてマスコットにしたものとわかった。

△昭和45年以来大相撲で優勝者に贈呈されるチェコスロバキア寄贈のクリスタル盃には猪を背負う勇者の姿が刻まれている。これはギリシャ神話の英雄ヘラクレスの猪の生どりに違いない。古代エジプトの絵画にオシリス神の審判あり、死者の霊を秤にかけに真理の錘とバランスのとれない者を浄土に行けない者として豚にしてしまったという。

△原始絵画の猪に8本も脚がかいてあるのは実感的にそう見えるからで、アフリカのワートホッグが駆けている壁画もあり、現在車上から撮った瞬間写真とそっくり同じポーズであったりして感心する。

△円山応挙が寝ている猪を写生したのは病気の猪であったという話はよく知られているが、私は京都の宮脇売扇庵の先代からご秘蔵の直筆を拝見して躍動する猪のすばらしさに驚嘆した。近代に入って竹内



円山応挙の猪

栖鳳の猪もあるが豚を見事に作品化しているのは流石に第一人者であったと思う。

△今年の干支が猪で勅題が島なので両者を組合せたおもしろい話がある。元禄12年(1697)対馬の奉行陶山庄右衛門が畑を荒す猪を全滅させる建議をした。綱吉の生類憐の令下でもあり1年がかりで許可され

たが、全島を9区にわけ柵をたて農家一戸毎に鉄砲をもたせ1年一区毎に実行して見事9年目に目的を達したという。最後に残った雌雄2頭の猪のこどもをノアの方舟ではないが朝鮮の牧島(絶影島)に送って生存させた。この島には畑地がなかったからで動物愛護の美談になる。

△京都まで行けば猪がお使いになっている護王神社あり年中奉納された猪のコレクションが展示されている。新作和気清麿と猪の絵馬がありバックに玄猪に因んだ植物銀杏、紅葉・野菊・軒しのぶを配しているのは傑作。

△建仁寺の禅居庵には麻利支尊天堂あり、元来インドの神様でマリシの音訳、自らその形をかくし、しかも常に障難を消滅し利益を施す、護身・隠身・遠



麻利支天の三面

行・開運・勝利の神で武士の守本尊とされた。秘仏になっていて拝めないが木版刷のお札があり、猪に乗りお顔は三面で右の方が猪の顔になっていることを確認した。知仁勇、知情意に通じ、動物人間神仏ともなり、神出鬼没の猪は陽炎がシンボルになっている麻利支天の性格と相通じておもしろい。

△インドには独立して猪だけを祭る猪堂もある。これはビシユヌの猪身化現の神話に記されている。かつて悪鬼金眼が大地を捉えて海洋に沈めた。そこでビシユヌは人猪身となり海底に突進し1000年間奮闘の後金眼を亡し、その長牙で大地を水面上にうかべて再び人類を生息せしめたという。インドではビシユヌの猪身像を各所に祭りその殿堂を猪堂と呼んでいる。猪が聖獣とされているのはこの神話に由来したものである。

△陰暦の十月亥の日亥子餅を食べると万病を除き又子の無い人に子供ができるという。室町時代には宮中の儀式にもなっていた。江戸時代には北摂能勢

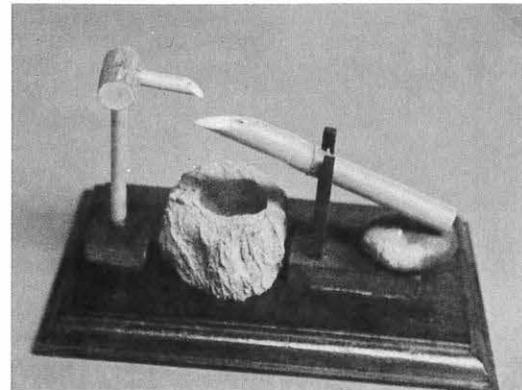
郡の木代、切畑の2村では関係者一同精進潔斎しておいの子餅と称して謹製しこれを禁裏に献上した。上方郷土研究会からその行事人形が作られて残っているのは珍しい。亥の子餅のことを萩の餅、お萩とも言った。花札には萩に猪、紅葉に鹿があり狩猟の2大獲物になっていて鳥獣戯画でも鹿と猪が獲物として扱われている。



亥の子餅

△猪肉を山鯨とか現在でも牡丹鍋といい、これは牡丹に唐獅子からきている。とかく猪は昔から身近な動物でお酒を飲む猪口とか猪口才というのはオッチョコチョイに通じ、のたうつは猪のぬたうちからきている。猪の牙のように触先が尖っている木造の和船を猪牙船ともいう。

△私の実印は猪の牙製で表面がとても滑らかに上下のかみ合せで磨かれているが扇子の骨を仕上げる時に活用されているとか。猪の怒り毛の先が分岐しているのは裂けやすいからではなく豚や猪の毛は木の新芽のように出芽して自然に枝分れしてゆくものと知った。2~3本にもなることがある。靴を作る時糸を通すためにこれを利用した。今は昔猪をおどして



ししおどし

害をさけるために使われたししおどしがある。今日では料亭や茶席の庭先で風物詩的な存在になっているがそのおもちゃまで作られていて入手した。

△温故知新近頃反戦論でやかましいマスコミに左右されないで3匹の子豚の童話を思出してほしい。1匹の子豚は藁で、1匹は木の枝で、最後の1匹がレンガで丈夫な住み家を作っていたため狼に食い殺されないであべこべに狼がやられたという話。平和を愛するための防衛でわが身を守るためのものと昔から教えられている。

△豚か猪か? 安楽な生活をしていると独立性がなくなり猪が豚になり生命の自由が奪われる。努力しなければ得られない猪の自由は豚の安易な生活からは生れてこない。家畜人間にならぬよう豚と猪が代弁している。

△嘲笑と滑稽的になっている豚も嗅覚がすぐれていてフランスではブードルと共に松露狩(トリユッフ)の案内役をつとめ、パブローの条件反射で学習させるとソ連で風船に乗せられた豚が目覚時計が鳴り出すとドラゴンからとび出して安全にパラシュートをつけて落下サーカスのスターになった。近頃日本でも伊豆、湯ヶ島に猪村あり、乱杭渡りや樽ころがしは序の口で徳島では雑種強勢で大きなイノブタを闘わせて見せる新しい観光客寄せが出現した由。

△動物園でアメリカの赤豚が10匹もの子豚に寝そべって哺乳していたことあり、喧嘩をせず各々きまった自分の乳首に伸よく並んで同時に平等に成長して行く自然の神秘に感動した。ワートホッグにカメラを向けると3頭の子どもを中には喜んで雌雄の両親が真剣に護りそなえた。親とも顔が短かいので前肢をおり曲げて地面と45度の角度で前進するのも学習より本能らしい。猪は水泳がうまいと聞いていたので私は豚を水中にほりこんだら見事な泳ぎを見せてくれた。バビルサは牙が伸び過ぎて過度適応の見本になっているが顔面防御にりっぱに役立っている。△のんきな豚やがむしゃらで向う見ずの猪と人はいうが榮華一睡の夢アツという間に人生は終る。一路を邁進しなければ何もできない。一事一願で楽しい一生を全うしてほしい。

(おもちゃの動物園長)

# イノシシ年を迎えて

朝日 稔

ネズミからはじめてイノシシに終る、動物の名をあてた12進法は中国から渡ってきたものである。その中国では1983年はブタ年。つまりブタとイノシシとは同じ種類にしており、区別する必要があると、「家猪」と「野猪」といい、「豚」という字はブタやイノシシの子供を意味している。動物学的にもブタはイノシシの家畜化されたものにすぎないが、家畜化の歴史にはいろいろの説がある。

日本でも縄文以後の遺跡からイノシシの骨が出ているが、そのなかには埋葬したと考えられるものがある。また、現在イノシシがいない北海道や佐渡島の遺跡からもイノシシの骨や土偶が出てくる。こういったことから、土器時代の日本人もイノシシを家畜として飼っていたと考える学者もいる。つまり、日本ですらブタをつくらうとしていたともいえる。

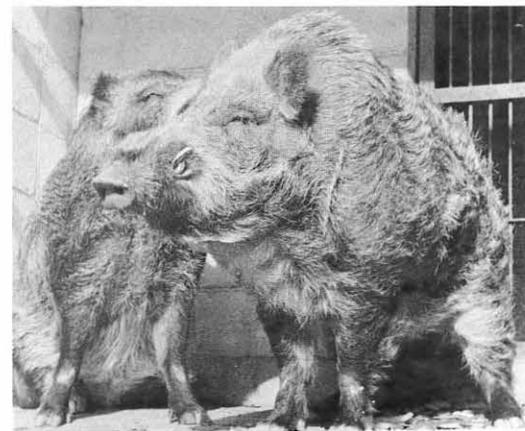
古墳時代になると日本へも大陸からの畜産技術が伝えられた。「鳥飼、鳥養」や「牛飼」とともに、「猪飼」という部氏名や地名が歴史書のなかに登場する。生野区の猪飼野もその例で、大陸からの先進技術が伝えられたところ、今でいうと「畜産団地」ということになる。沖縄ではこうして伝えられたブタがその後も飼育されたし、南九州にも残されていたと思われる。というのは、沖縄や鹿児島、長崎などの料理に、ブタ肉を材料とするものが古くから数多く伝えられているからである。

現在の偶蹄目イノシシ科を5属に分けることと、そのうちの*Sus*属以外の4属はそれぞれ1種ずつしか生き残っていないことは、世界中の学者が一致している。しかし*Sus*属については4種にする人から30種以上にも分ける人まで、さまざまである。しかも、そのうちの*S. verpucosus* (スンダイノシシ)、*S. barbatus* (ヒゲイノシシ)、*S. salvanus* (コビトイノシシ)の3種類は、それぞれ別にするにはほとんど異論がない。が、残るひとつ、北アメリカから日本にまで分布するイノシシをどう分けるか

で、いまだにもめている。日本のなかでみても、奄美大島から南の「東洋区」系と、鹿児島から北の、「旧北区」系とはたしかに違っているが、さて、それが別の「種」かどうかというと、何ともいえないところである。まして、絶滅させられた対馬のイノシシが、これらとは別のタイリクイノシシであったのかどうか、今となっては確める方法もない。

対馬のイノシシの絶滅は1700年から1709年の10年間に実施された。当時の対馬藩は10万石の格式だったが、実際は島国で田畑はほとんどなく、領民は漁業でやっと生活をつないでいた。その僅かな田畑を荒すイノシシを絶滅させようという大作戦が、徳川綱吉の殺生禁止令の中で実行されたのであった。その結果殺されたイノシシは8万頭あまりと記録されている。

この絶滅作戦の結果、対馬の農民たちは豊かになったろうか。私はイノシシの生命とひきかえに、それだけの人々が救われたのなら、このような作戦も許されるだろうと思う。が、この絶滅は何ももたらせてくれなかった。農民はそれ以前よりも貧しくなり、領主もけっして楽にならなかった。対馬の生活が苦しかった原因は、イノシシがいることではなかったからである。イノシシは無実の罪をきせられて死刑になったということになる。ある動物を有害だと決めつけることは簡単だが、本当にどれだけの害があるのか調べることは難しい。



イノシシ

といっても、西日本での農林業に一番大きい害をひきおこしている鳥獣がイノシシであることは、間違いない。農水省ではこの被害額を年間10億円以上と推定している。ところが、そのイノシシについての調査研究となると、日本ではこれまでほとんど進められていなかった。それほど害があるなら、その対策のためにも、年に数百万円ぐらいの研究費をつぎこんでもよいのに、そういう話はいっこうに聞かされない。一方、イノシシは最良の狩猟対象でもある。11月15日から2月15日の猟期中に、少ない年度で5万頭、多い年度では7万頭以上もの狩猟報告が出される。猟期以外の季節にも、有害獣駆除の目的で1万頭から2万頭殺されている。イノシシの肉は「ばたん肉」と呼ばれ、100g 800円から1000円もするほど上質である。だから1頭平均10万円の価値があるとすると、イノシシの住む林野で毎年50億円以上の生産が上げられていることになる。

近ごろになってようやく日本でのイノシシの生態学的研究が進められてきた。といっても、日本のイノシシは狩猟対象として追いつめられているために、どこまでが本当の野生の姿なのか、よくわからないところが多い。もう数十年も前のこと、南方熊楠さんという世界的な知識をもっている学者が「ヨーロッパのイノシシは大きな群れをつくるが、日本ではせいぜい母子連れぐらいで、群れは見られない」と書いている。そのとおりで、ドイツやポーランドでは100頭から200頭ものイノシシがいっしょに行動することが観察されているが、日本ではせいぜい10頭ぐらい。それも母親たちは、たとえ母と娘であっても、仲よく生活しない。同じ場所に出てきていても、顔を合わすといつも争いがおき、弱いほうは追い立てられる。ヨーロッパのイノシシでは、こういった場合どうなっているのだろうか。アフリカのワートホッグ(イボイノシシ)も、家族が集まって大きな群れをつくるようだが、こういう点での社会学的な調査はまだ進んでいない。

ひとつの家族群がどの程度の範囲を行動している



ブタ

のか、またその面積をどのように利用しているのかも、まだよくわかっていない。これはその家族群の代表となるイノシシに発信機をとりつけて、送られてくる電波を受信するだけでも、かなりの情報をうるることができるはずである。が、イノシシのあの体のどこにどのようにして発信機をとりつけたらよいだろうか。また、受信するアンテナ網をどの範囲に張りめぐらせればよいのだろうか。

繁殖の問題は動物にとって基本的であり、動物学にとっても重要である。日本のイノシシはいつごろ発情・交尾するのか。私がイノシシの調査に着手した10年あまり前には、11月になっての「瓜坊」(生後100日ぐらいまでのイノシシの子には5條の黒褐色のたて縞があり、ウリに似ている)は珍しいとされていた。飼育などで妊娠期間は110日から115日とわかっているから、逆算するとおそくとも4月末には近畿地方のイノシシの発情・交尾期は終わっていたことになる。ところが最近では12月になってもまだ「瓜坊」がいるのである。つまり発情・交尾期がだらだらとのびてきている。個体識別ができていた六甲山の高座滝のイノシシにも、今年8月末の出産がみられた。どういった条件がこのような変化をもたらせたのか、またその変化がイノシシの生活や人間との関係にどんな影響をおよぼすのかなど、イノシシについての課題はたくさん残されている。

(兵庫医科大学教授)

# 獣医室から ③2

## あがらない首 —ダチョウの診療カルテから—

昨年10月の中頃、メスのダチョウが突然、起立不能におちいりました。その前日までは何の異常も認められなかったのに、その朝は座りこんで首を地面に長くのばしたまま、全く立てない状態でした。側に寄って診察したところ、首すじに3cmほどの裂傷が認められました。衰弱しているのか体を触診してもいやがりませんので、傷口を消毒後、3針ほど縫い、栄養剤と抗生物質の注射をしました。今までの経験からいって、このような大形の鳥類が寝たきりになると回復の見こみは低く、ましてや注射しても暴れる気力もないとなれば、かなり重症です。その日は朝から夕方までビタミン剤を主体に8本も注射しました。その注射器も相手が大形の鳥類だけに、大形の哺乳動物の時に使用する100cc用の大きな注射器を用いました。小鳥に注射する時はうったかうたなかったか分からない位の微量ですが、ダチョウともなると100kgも体重があるだけにその量も多く、注射をしたという実感がわきます。

この注射の効果があつたのか、翌朝おそるおそる寝室をのぞくと起立しているのには驚きました。それでも首は垂れたままで体も不安定です。注射を終えるとまちかねたように座りこみましたが、この日以後、1日3回、栄養剤・リンゲルを主体に抗生物質、カルシウム剤などを注射することにしました。3日目からは少し歩けるようになってきましたが、首は地面にふれるぐらいに垂れたままで、餌は全く食べません。注射に対する拒否反応は全くなく、翼の静脈にもカルシウム剤が簡単に注射できるほどでした。

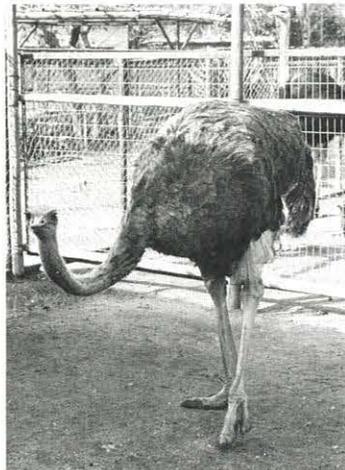


ダチョウへの注射

5日目に容体が悪化し、眼と口から分泌液を出したため心配しましたが、抗生物質を変えるとともに思いきって副腎皮質ホルモンの注射を開始しました。一方、内臓疾患の診断のために度々採血を行いその血液をいろいろ検査しました。ダチョウの血液の正

常値が分からないので他の鳥類の値を参考にしましたが、肝臓や腎臓の疾患は疑われませんでした。

最悪の状態を脱し、8日目には起立している時間も長くなり、9日目にはやや首をあげ、わずかですが食欲を示し始めました。(発病後8日間は採食なし) 少しずつ食べる量がふえるにつれて栄養剤やリンゲルの量を減らすことにしました。それまで1日に6本、約500ccも注射していただけに、注射部位の大腿、胸部、翼下部は全て青黒く変色して見るからに痛々しそうです。日を追って元気、食欲とも回復し、15日目からは注射をしようとする走り回るようになり、16日目にはとうとう注射が不可能なほど抵抗するようになりました。この日以後、注射を



これ以上に首があがらない

中止して経口的に餌に薬をまぜて与えることにしました。それから1ヶ月、食欲も元気も発病前と変わらないぐらいになりましたが、首が依然直立しません。せいぜい腰の高さ位まであげるのがやっとという感じです。今、疑っているのは、胃に刺入した鋭利な金属が胃壁を突きやぶって心臓に達しているのではないかということです。ダチョウは見さかなく物を食べる性質があり、よくクギや針金などの異物を飲みこみます。そしてそれが原因で死亡した事故がいくつかの動物園で報告されています。首をあげられないのはその異物による痛みではないかと考えているのです。フラフラとしか歩けなかった時に思いきって動物病院まで引っぱり来て、レントゲン撮影を試みるべきだったと後悔しています。今となっては5人で引っぱりもけとばされて園内を走り回られそうです。

今も毎日パンに薬をはきんで与えています。ダチョウのあがらない首を見ながら、毎日首をひねっている私です。

(飼育課：宮下 実)

# すてき満喫 近鉄クレジットカード

- 全国の近鉄流通グループ・都ホテルチェーンなどでワイドにお使いいただけます。
- カードをご提示いただくだけで30万円までのお買物をお楽しみいただけます。
- 繰り延べ払い(リボルビング方式)・一回払い・ボーナス一括払いの3つのお支払い方法がございます。
- 入会資格は20歳以上で2年以上お勤め、または自営の方です。



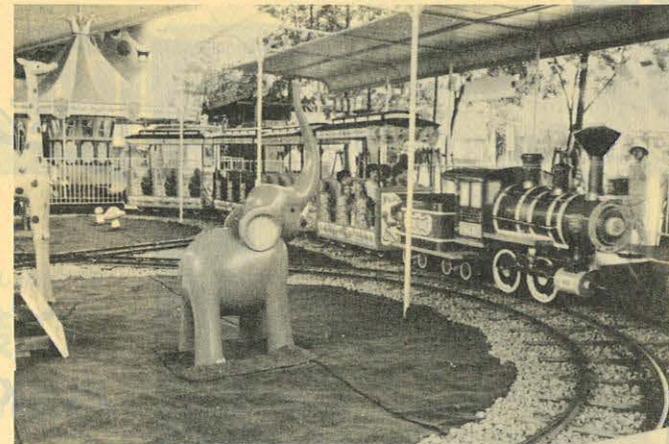
## 近鉄百貨店

お申込み・お問合せは 各店クレジットセンター  
アベノ店 06(624)1111・上本町店 06(779)1231  
東大阪店 06(783)1111・奈良店 0742(33)1111

### 近鉄百貨店グループ

大阪(アベノ・上本町)・東大阪・奈良・京都・枚方・和歌山・東京(吉祥寺)・四日市・松阪・伊勢・岐阜・徳山・別府

# たのしいのりものが待っています。



1人1回  
100円  
(1才まで無料)

団体割引  
(30人以上)  
..... 1割引

◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社 ☆ 社団法人 大阪市天王寺動物園協会  
(06) 541-3112 (06) 771-0201

動植物の生態をわかりやすく解いた楽しい幼児図鑑

# こどものずかん

全 10 巻

●B5判・上製本・56頁  
各巻定価650円

- ① みちかな どうぶつ
- ② のやまの むし
- ③ にわや かだんの はな
- ④ うみの いきもの
- ⑤ やさいと くだもの
- ⑥ どうぶつえん
- ⑦ のやまの くさき
- ⑧ みずべの いきもの
- ⑨ のやまの とり
- ⑩ きせつと しぜん

この図鑑は正確な絵と生態写真を使って幼児の観察力を養い育て、動植物への理解を深めるようにつくられています。カラーページには身近に見られる動植物を取り上げ、2色ページには観察や飼育・栽培をするときの心構えと要領がのっています。

最寄の有名書店、百貨店で  
お求めください。



ひかりのくに株式会社

〒543 大阪市天王寺区上本町3-2  
☎(06)768-1151代表

◎ 動物のことなら あらゆることに  
お役に立ちます。

- 飼育指導（ペットよろず相談）
- ふれあい子供動物園
- ふれあい動物写生会
- 撮影用動物モデルリース
- 動物（ペット）、教材用生物販売、リース、交換、引取り、預り
- 各種飼料、器具販売、配達

110 自然から学ぶおもいやり

株式会社 アニマ

（いきもの110ばん）

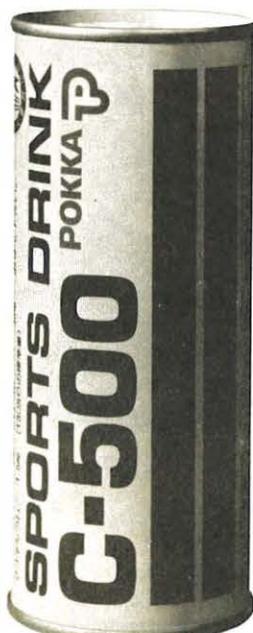
☎ 06-863-1025 (代表)

〒561 豊中市利倉2丁目22-2

ポッカ コーポレーション

ご行楽に...

ポッカ  
つぶちゃん  
オレンジ



ビタミンC入り

POKKA P

スポーツアルカリイオン飲料

C-500

NET 250g  
標準小売価格 ¥100

NET 250g  
標準小売価格 ¥120

誰が押しても



ただフィルムを差し込むだけです。

自動装てん



ピント合わせはカメラまかせです。

自動焦点



次々とシャッターを押すだけです。

自動巻き上げ

撮り終ると同時に巻き戻されます。

自動巻き戻し

フジカオート7 デート  
標準価格 49,800円  
(本体 47,800円/ケース 2,000円)  
標準価格はメーカーが希望する標準的な小売価格です。

大阪市天王寺動物園協会発行  
「なきごえ」発刊200号特集記念  
協 賛

獣医科 (イロハ順)

岩崎橋犬猫診療所

TEL (06) 551-1323  
大阪市大正区三軒家西1-7-18  
辻 栄重

奥村獣医科

TEL (06) 211-8941  
大阪市南区島ノ内2-8-34  
奥村 弘

高岡獣医科

TEL (06) 471-1672  
大阪市西淀川区野里2-2-5  
高岡 秀和

高瀬獣医科

TEL (06) 971-7927  
大阪市東成区大今里4-27-25  
高瀬 一行

谷町獣医科

TEL (06) 941-7693  
大阪市東区谷町4-20  
池尾 信一郎

鶴野獣医科病院

TEL (0722) 33-0372  
堺市一条通18-8  
鶴野 整傳

浦東獣医科

TEL (06) 631-3331  
大阪市浪速区恵美須西3-6-11  
浦東 信夫

福留獣医科

TEL (06) 322-6290  
大阪市東淀川区下新庄1-11-7  
福留 慶彦

藤井寺動物病院

TEL (0729) 54-5630  
藤井寺市御舟町1-3  
是枝 哲世

芦屋家畜病院

TEL (0797) 22-3961  
芦屋市打出小槌町46  
岩崎 孝泰

境川獣医科

TEL (06) 582-0252  
大阪市港区市岡元町1-1-1  
松村 一弥

東田獣医科

TEL (0726) 82-3297  
高槻市名神町3-8  
東田 和弘

.....ぼっちゃん  
.....おじょうちゃん

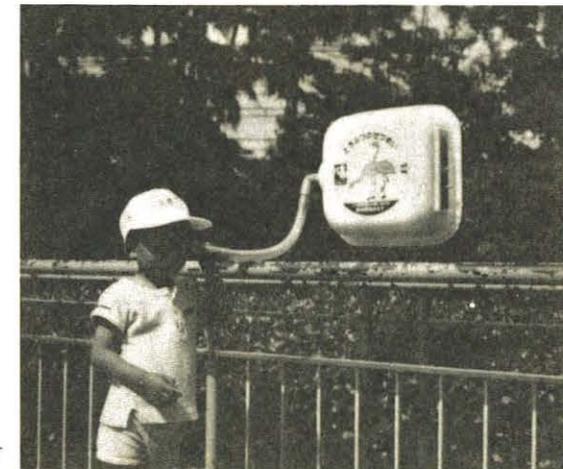
どうぶつえんへ.....  
いらっしやいませ.....  
ごきゅうけいは.....  
おしょくじは.....

動物園内北園

# 中央売店

☎ 06-771-0973

たのしい動物のお話は、  
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎  
30数カ所にあります

1回 20円

関西特機株式会社 ☆ 社団法人 大阪市天王寺動物園協会  
(06) 762-2333 (06) 771-0201

天王寺動物園内

# 南園売店

代表者 松谷良子

大阪市天王寺区茶臼山町6-74  
電話 (771) 7110番

園内での写真は...

動物園協会指定写真部へご用命下さい!!

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます



◎随時係員が待機しておりますのでご説明に伺いました際は、よろしくお願ひ致します。

動物園協会指定

## 国際航空写真株式会社

豊中市蛍池西町3丁目555 関西国際空港ビル内  
大阪営業所 TEL 06-856-7444

## 動物園ニュース

### § エミューの産卵

3年前から順調に産卵しているエミューが、11月22日に初産を産卵しました。昭和55年が12月19日、昭和56年が12月3日にそれぞれ初卵を記録していますので、年々産卵が早くなっているようです。初卵の産卵後12月20日現在まで、次の産卵がなく担当者をやきもきさせていますが、12月19日には交尾も観察されていますので、今後産卵することでしょう。

昨年は3羽しかふ化せず、成育したのもたった1羽でしたので、今年はたくさんのヒナがふ化してほしいものです。うまくゆけば新春早々、ヒナ誕生のニュースをお知らせすることができるでしょう。

### § ムササビの寄贈!!

高知市立動物園の御好意により、ムササビのメスが来園しました。



当園では一昨年の4月に幼獣で保護され、人工哺育で成長したオスのムササビ“長作”がいましたので、適当なメスを探していたところ、11月25日にムササビのメスを高知市立動物園からいただくことができました。

来園したメスは、名前を“モモ子”といい、“長作”と同様一昨年4月に幼獣で保護され、高知市立動物園で人工哺育されたものです。

現在、動物病院で検疫中ですが、何とかムササビの発情期の12月中に同居させたいと思っています。

### § コアラ調査団、来園!!

12月6日、コアラの飼育を希望している日本各地の動物園の受入状況を調査するため来日された、オーストラリア・クイーンズランド州・国立公園野生生物部



園内を見学されるレイバリー氏 (右から2人目) 州東京事務所長ブレイデン夫妻が来園されました。

### 現在の飼育動物数

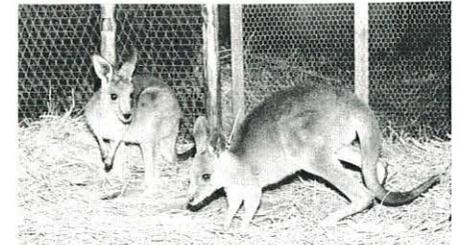
(1982年11月30日現在)

哺乳類	92種	395点
鳥類	206種	739点
爬虫類	44種	97点
計	342種	1231点

約2時間にわたって当園の受入状況を説明し、熱心にコアラの飼育に関する討議が重ねられました。その後園内を見学されましたが、見学でもコアラに関する意見が交換され、時間がないのが残念に思われました。

### § ハイロカンガルー来園!!

ハイロカンガルー2頭が12月9日に来園しました。このハイロカンガルーは、昭和55年11月に国際青年会議所世界大会が大阪で開催された際に、オーストラリア青年会議所から大阪青年会議所へ寄贈の約束がなされていたものです。



入園後、新しい環境に慣れた12月19日に、北園カンガルー

舎前で大阪青年会議所から当園への贈呈式が行なわれ、入園者に公開されました。

来園した2頭は、いずれも推定年令1才3ヶ月のメスで、共に野生で保護され、ウエスタン・プレインズ動物園で人工哺育されていたものです。名前をそれぞれ“アンネ”と“ケイト”といい、まだ体長70cmぐらいの子供ですが、将来は当園で飼育している雄と同居させる予定です。

### § 動物園の正月準備、冬じたく完了

新年をひかえた12月21日、昨年1月に三重県で保護されたメスのイノシシの展示場の前に、エトにちなんでしめなわが飾りつけられました。

また、園内各所にはハボタン2000株が植え付けられ、迎春準備が整いました。寒さがきびしくなり、熱帯産のソテツやアメリカデイゴにワラをかぶせる作業も行なわれました。また、春にむけて、キース・ネルスなど10種のチューリップの球根4000個の植込みも行なわれています。



### \* 休園日のお知らせ \*

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。4月までの休園日は下記の通りです。

1月17日(月)、2月21日(月)、3月22日(火)、開園時間は午前9時30分～午後5時で、午後4時に切符売止めになります。

なきごえ 昭和58年1月15日発行(毎月1回15日発行)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会 中川道朗

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

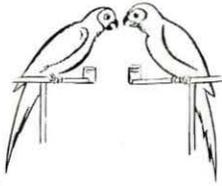
第19巻 第1号(通巻209号)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

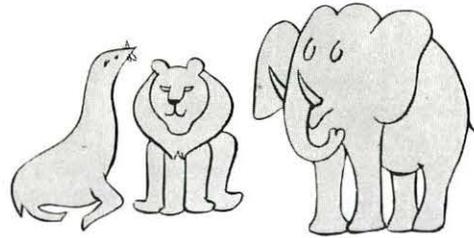
振替口座 大阪 37823

1年継続(12部)1,100円(送料共)



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517  
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はっさい含まれていません。



# 雪印ヨーグル

各130c.c.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル